

微積分及び演習I・自習シート

問1 a, b, c, d, e の5つの文字からなる次の集合を考える.

$$A_1 := \{a, b, c\}, \quad A_2 := \{a, b, d\}, \quad A_3 := \{a, b, d, e\}$$

(1) $A_1 \cup A_2 \cup A_3$ について, その元をすべて列挙すれば

$$A_1 \cup A_2 \cup A_3 = \{a, b, c, d, e\}$$

となる. 同じように全ての元を列挙する方法で $A_1 \cap A_2 \cap A_3$ を求めよ.

(2) $I := \{1, 2, 3\}$ とおくことで $A_1 \cup A_2 \cup A_3$ は

$$A_1 \cup A_2 \cup A_3 = \bigcup_{\alpha \in I} A_\alpha$$

とかくこともできる. 例を参考に, $x = b, c, d, e$ に対して,

$$x \in A_{\alpha_0}$$

となる $\alpha_0 \in I$ をそれぞれ**全て**求めよ.

(例) $x = a$ のとき, a は A_1, A_2, A_3 のどの集合にも属しているので $x \in A_{\alpha_0}$ となる α_0 は $\alpha_0 = 1, 2, 3$ の3つである.

(i) $x = b$ のとき, $x \in A_{\alpha_0}$ となる $\alpha_0 \in I$ は...

(ii) $x = c$ のとき, $x \in A_{\alpha_0}$ となる $\alpha_0 \in I$ は...

(iii) $x = d$ のとき, $x \in A_{\alpha_0}$ となる $\alpha_0 \in I$ は...

(iv) $x = e$ のとき, $x \in A_{\alpha_0}$ となる $\alpha_0 \in I$ は...

問2 実数の集合を \mathbb{R} とかく. $E \subset \mathbb{R}$, $a, b \in \mathbb{R}$ とする. 次の条件や命題の否定を論理記号で書け.

(1) $a < b$.

(2) $a \in \mathbb{R} \setminus E$.

(3) $\forall x \in E, x \leq a$.

(4) $\exists x_0 \in E$ s.t. $x_0 \geq b$.

(5) $\exists k \in \mathbb{R}$ s.t. $\forall x \in E, x \leq k$.

問3[講義で扱った問題再掲] (ド・モルガンの法則) $\alpha \in I$ とし A_α を集合とする. 次の2つの性質が成立することを証明せよ.

(1)

$$\left(\bigcup_{\alpha \in I} A_\alpha \right)^c = \bigcap_{\alpha \in I} A_\alpha^c.$$

(2)

$$\left(\bigcap_{\alpha \in I} A_\alpha\right)^c = \bigcup_{\alpha \in I} A_\alpha^c.$$

問4 X を全体集合とし, $A, B \subset X$, $A, B \neq \emptyset$ とする. 次の3条件は同値¹⁾であることを示せ.

(1) $A^c \cup B = X$

(2) $A \subset B$

(3) $A \cap B^c = \emptyset$

¹⁾ 「(1) ならば (2)」, 「(2) ならば (3)」, 「(3) ならば (1)」を3つを示せばよい.